

学校法人 KTC 学園

屋久島おおぞら高等学校 学校評価

教育目標

- ・ホリスティック教育の先駆者として、屋久島だからできるスクーリングの実施
- ・グローバル（世界基準）教育を意識した生徒の興味・関心を引き出すスクーリングの実施

重点目標

- ・教職員のスキルの向上を目指し、生徒が安全に、安心して学校生活を送れるように努める
- ・生徒が学習や体験を通して、自立していく支援に努める

分野領域

	目標	方策	自己点検評価	自己評価
学務部	業務の効率化	業務に対する知識を向上させ、見直しを行うとともに効率化に向けた動きを行う。	研修を行い、知識向上を図った。業務の効率化を図ることができた。	B
教務部	教育内容の充実	教育目標に合った教育内容を検討し、面接指導内容の質の向上を目指す。	年間計画を見直し、授業作成を行った。 研修を行い能力向上を図った	B
進路指導部	進路情報や資料の収集と適切な提供及び計画的な活用	卒業予定者に向けて進路指導進捗状況を全教職員が把握できるようにする。 進路指導に向けての教職員への研修を実施する。	データ化をすることで、全教職員の周知が進み、進路が決定していない生徒へ、適切な時期の指導を行うことができた。 研修の実施はできなかった。	B
生活指導部	安全で安心できる学校生活の確保	基本的な生活習慣の確立 健康管理	起床、就寝時間の厳守を行った。 毎朝の健康調査と冬季の検温を行った。	A
学食部	食物アレルギー事故防止の徹底	食物アレルギーの知識・理解を深め、アレルギー生徒に学校給食をミスなく提供する。	起こったミスを検証し、教職員全員でミスなく給食を提供することができた。	B
事務部	普通救急救命講習を全教職員に受講させる	全教職員に受講させられるように、地元の消防署と連携を取る。	一部教職員は講習を受けることができなかった。 避難訓練後の検証が多少不足した。	B

評価基準 A：達成 B：概ね達成 C：やや不十分 D：不十分